

月	日	曜	3月の行事予定
3	1	木	卒業証書授与式
3	2	金	消費者セミナー(2)
3	3	土	
3	4	日	
3	5	月	
3	6	火	
3	7	水	校納金口座振替日
3	8	木	学力検査
3	9	金	学力検査
3	10	土	
3	11	日	
3	12	月	生徒指導週間Ⅷ=
3	13	火	人権の日
3	14	水	各種委員会
3	15	木	水の⑥・⑦.SSH研究成果報告会(松山市民会館大ホール 12:30開会)
3	16	金	代議員会・学年集会(1・⑤限/2・⑥限)
3	17	土	
3	18	日	
3	19	月	合格発表
3	20	火	終業式・大掃除
3	21	水	春分の日 理数科1年関西研修=
3	22	木	学力リサーチ(2)
3	23	金	入学予定者説明会(9:00)
3	24	土	
3	25	日	
3	26	月	転入考査
3	27	火	
3	28	水	離任式
3	29	木	
3	30	金	
3	31	土	図書館休館=

備 考

祝 卒業

**3年生の皆さん、保護者の皆様、
ご卒業おめでとうございます。**

【離任式・来年度PTA総会のご案内】

○ 離任式
日程 3月28日(水)
開式 9:30(9:25入場完了)
場所 本校体育館

○ 平成30年度リレー・綱引き大会及びPTA総会
日程 5月6日(日)
開式 13:40(受付は、13:20～)
場所 本校体育館
ぜひとも御来校ください。

【1月の学校行事から】

第11回芸術・文化発表会の展示部門が1月23日～1月28日にNHKアートギャラリーで、発表部門が1月26日にひめぎんホールで行われました。なお、展示部門には延べ約300名、発表部門には約740名の方に御来場いただきました。ありがとうございました。

【スクールライフアドバイザーから】

岡本 綾先生

木を見ていると、その木の今までのことを想像することがあります。暖かな日差しに葉を茂らせているだけでなく、時には枝が折れてしまうほどの強い風や、雪の重みに耐えたこともあったことでしょうか。けれどその中であってもしっかりと根を張って、もしかしたら他の小さな生き物を守っていたかもしれせん。

皆さんはこの3年間でどのように成長しましたか。それぞれに根を伸ばし、光に向かって枝を伸ばして、そしてこれからどんな花を咲かせるでしょうか。皆さんの人生が豊かなものでありますように、心から応援しています。

【3月のスクールライフアドバイザー来校日】

3月5日(月)、12日(月)、14日(水)、19日(月)
保護者の方も御相談ください。

4月の主な行事

9日(月)	新任式、入学式、校納金口座振替日
10日(火)	始業式、対面式、学力リサーチ(2)、校内実力テスト(3)
11日(水)	部紹介、HR写真、学力リサーチ(1・2)、校内実力テスト(3)
16日(月)	部結成
19日(木)	第4回PTA理事会・南風会理事会
20日(金)	生徒総会、立会演説会、家庭クラブ総会
身だしなみ指導日	… 1年生 16日(月)、2年生 13日(金)、3年生 12日(木)

共に歩んだPTA活動

PTA副会長 谷岡加寿美



南高PTAには、我が子二人の入学で五年間お世話になりました。二女の卒業を目前にして、「我が子の母校は我が母校」「楽しくなければPTAじゃない」と迎えていただいたことが懐かしく思い出されます。

はじめに思い浮かぶのは、入学式と卒業式です。吹奏楽部が演奏する「威風堂々」子どもたちが入場し、轟太鼓が始まる式典は、親子の表情からも南高の伝統と誇りが感じられる行事で、エールをこめて精一杯の拍手を送ってまいりました。

「その障子を開けてみよ、外は広いぞ」

校長 畑野 智司



十二月に台湾の二高校と姉妹校協定を締結しました。一校は砥部分校デザイン科が台湾工芸研修で訪問し交流を深めてきた新北市立鶯歌高級工商職業学校で、もう一校は本校SSHが台湾科学研修で交流している台北市立建国高級中学です。

建国高級中学は一八九八年に創立された台湾最古の公立高校で、自由な学風を持ち、台湾大学への入学者数も全国トップの台湾最難関エリート男子校として知られています。「学校の名称(建国)と自分の名前が同じだよ。」と嬉しそうに名刺を指さす徐建国校長先生は、穏やかな表情で淡々と語ってくださいました。「世間では、本校をエリート進学校

PTA研修旅行では、近隣の大学

を訪問見学、道中では参加者同士の交流や観光を楽しみました。今年度は香川大学の志望者が増えたことと、香川大学の取組と研修旅行の成果が出ていれば嬉しく思います。文化祭でのPTAバザーのうどん販売は、PTA間の交流もできる一番楽しい活動でした。「肌寒くなる時期の文化祭に温かいものを提供したい」というPTAの諸先輩の思いが実現して始まった活活です。学校側や理事の皆様のご理解とご協力、何より子どもたちが喜んで受け入れてくれたお陰で五年目も無事に終えることができました。このバザーは、三年目よりフランクフルトを、今年度が九月実施となったために冷たいぶっかけうどんも提供するなど柔軟

ととらえているようだが、生徒たちに知識を詰め込むだけの学校ではないかと考えて、いくつか取組んでいることがある。一つ目は、学力だけでなく文化・スポーツ面も重視することで、伝統のラグビーフットボールをはじめとするスポーツや、オーストラなどの文化芸術活動にも力を入れ、いずれも高水準である。二つ目は、グローバル人材の育成で、外国語は第二外国語まで習得するようカリキュラムを変更した。大学進学後に海外留学を目指す生徒に加えて、最近では本校卒業と同時に海外の大学に留学する生徒が増えてきている。三つめは、世界レベルで社会貢献できる人材の育成である。日本と同様、台湾の若者は豊かな暮らしが当たり前となっているが、世界中には困難と直面している同世代の若者が大勢いることを認識させるため、海外の援助活動に参加させる国際ボランティア体験に力を入れてい

に進めています。

その他にも行事や部活動の応援に足を運び、四季折々の銀杏の木と子どもたちの姿から感動や活力をもらうこともありました。子どもたちが現実と対峙し、時には立ち止まり方向転換することがあっても次への一歩を踏み出す姿は、同級生の影響だけでなく、様々な価値観や生き方を見せてくださった先生方の存在も大きかったと思います。

最後になりましたが、南高で出会い、子どもたちや南高を愛し、共に応援することができた皆様に感謝を申し上げます。なお、今後もオール南高でより輝き、子どもたちが充実した高校生活を送れますよう、ご支援ご協力をお願い申し上げます。

世界で活躍する真のリーダーとなる人材育成が本校の使命であり、そのために既存制度の変更が必要なら、教育省(文部科学省に相当)に求めて実現させることもある。」学校経営のビジョンが明確で、校長の裁量で学校改革を力強くどんどん推進している姿が印象的でした。また、徐校長先生から「校長の定年は六十五歳、一校の任期は一期四年で二期まで務めることができる。」と聞いて驚きました。「愛媛県の定年は六十歳、一校の任期は二、三年。一年の場合もある。」と話す、徐校長先生はこちらが驚いた以上に驚いていました。

松山南高校も、これまで以上に有為なグローバル人材を輩出する学校になるためには、環境の変化に柔軟に対応していかなければならないと強く感じました。「その障子を開けてみよ、外は広いぞ」(豊田佐吉のことば)

卒業生の保護者の皆様へ

三年学年主任 能田 新



保護者の皆様、この度はお子様のご卒業誠にありがとうございます。そして三年間にわたる南高での高校生活を毎日支えてくださり本当にありがとうございました。皆様のおかげでこの日を迎えることができました。

私自身、初めての学年主任で不安と緊張のスタートでしたが、いつも元気に勇気をもらい前進していく力を与えてくれたのは、この学年の生徒の皆さんの笑顔や温かいことば、そしてひたむきにがんばる姿でした。感受性豊かで人を思いやる優しい心を持った子どもたちの成長にかかわることができて、私は本当に恵まれていたと思います。また、時には様々な課題に向き合う中で、生徒たちや保護者の皆様とお話を重ねることにより、あらためて生きていく上で大切なことにも気付かされ、勉強させていただいたことも多くありました。

最後になりましたが、保護者の皆様と卒業生の皆さんの今後のご多幸を心から祈念しています。卒業記念品として皆様に贈呈していただいた体育館の音響設備は、昨年末にLED化され明るくなった照明設備も相まって、より充実した環境で、後輩たちの体育館での式典や学校行事を見守り続けていくものと思います。誠にありがとうございました。
